

# 数式画像の作成手順

## 目 次

必要なもの .....	2
MICROSOFT WORD数式エディタ .....	2
ペイント.....	2
作成手順 .....	3
MICROSOFT WORD数式エディタで数式を作成してキャプチャ準備 .....	3
数式をキャプチャ .....	4
ペイントで読み込んでトリミング .....	4
ペイントで数式を保存(画像ファイル化) .....	6
画像形式はPNGで.....	6
数式画像ファイルの命名規則.....	6

# 必要なもの

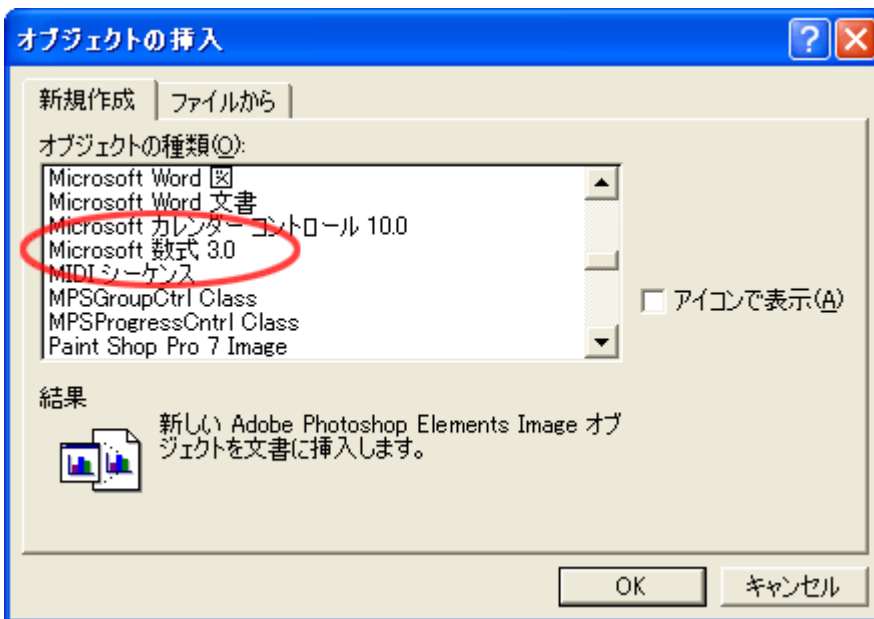
## Microsoft Word 数式エディタ

数式画像の作成には、Microsoft Word の「数式エディタ」を使用します。

「数式エディタ」は、デフォルトの設定ではインストールされませんので、もしインストールされていない場合は、先にインストールして下さい。

インストールされているかどうかは、次の手順で確認できます。

Microsoft Word を起動して、メニューの[挿入]→[オブジェクト]をクリックします。



このリストの中に、「Microsoft 数式 3.0」という項目があれば、インストールされています。

なければインストールされていないので、インストールして下さい。ちなみに、R103 の PC にはインストールされています。

## ペイント

ここでは、Windows に標準で付属の「ペイント」を使用して説明していますが、クリップボードにあるキャプチャ画像をファイル化できるソフトであれば、何でも構いません。Photoshop でも。

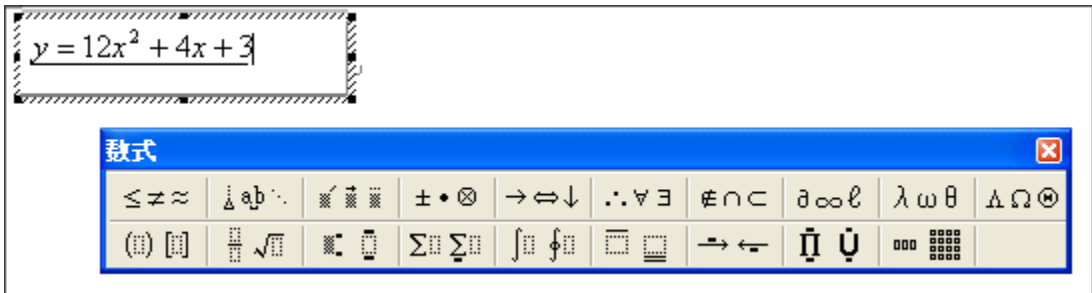
# 作成手順

数式の画像ファイル化手順を説明します。

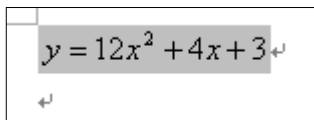
(画像ファイル化の説明には「ペイント」を使用していますが、Photoshop などを使う方が簡単です。)

## Microsoft Word 数式エディタで数式を作成してキャプチャ準備

まずは、Microsoft Word 数式エディタを使って、数式を作成します。



数式を作成し終えて確定すると、次のように表示されます。

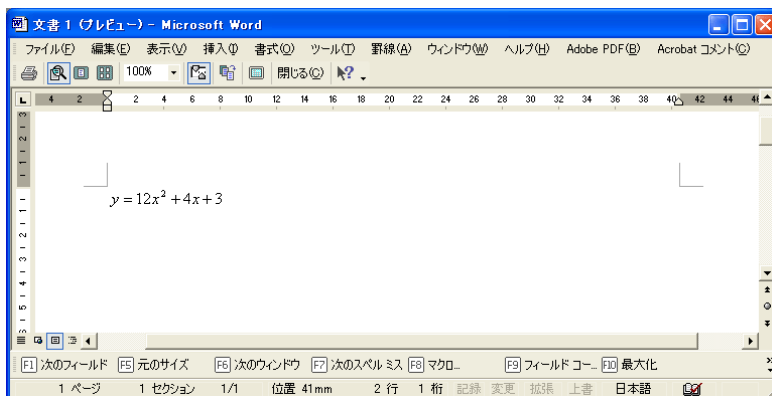


背景色が灰色になっていますので、このままキャプチャはできません。

そこで、「印刷プレビュー」を表示させます。



すると、背景が白色の数式が表示されます。



## 数式をキャプチャ

印刷プレビューが表示されている状態で、キーボードから

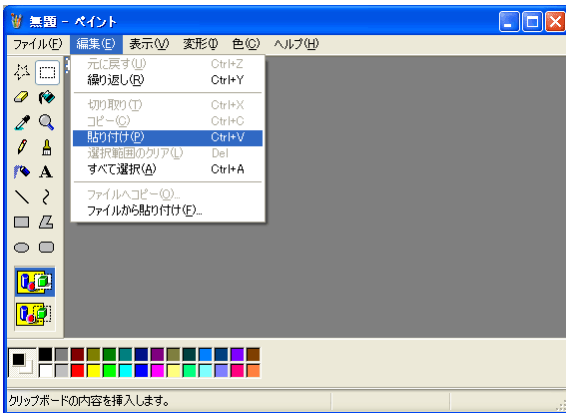
### [Alt]+[PrintScreen]キー

を押します。

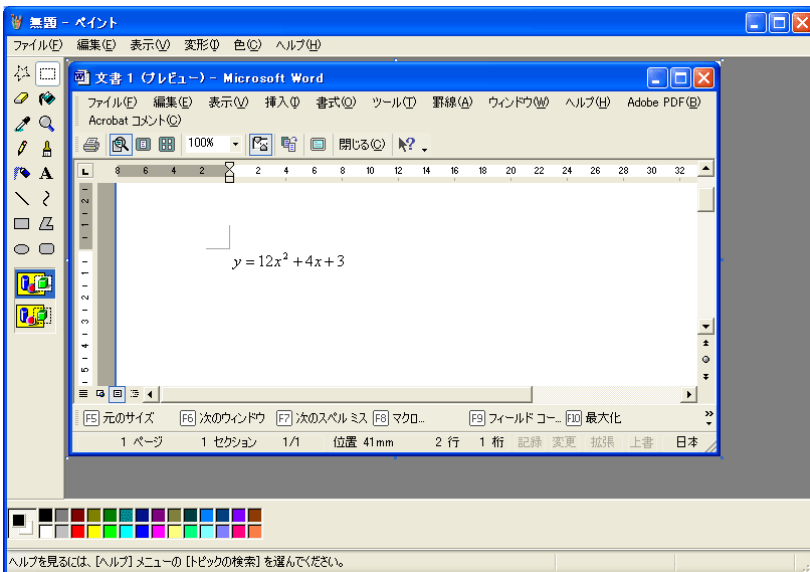
すると、現在アクティブなウィンドウ(ここでは「印刷プレビュー」)の画面イメージが、クリップボードに格納されます。

## ペイントで読み込んでトリミング

次に「ペイント」を起動してから、メニューの[編集]→[貼り付け]をクリックします。(下図)

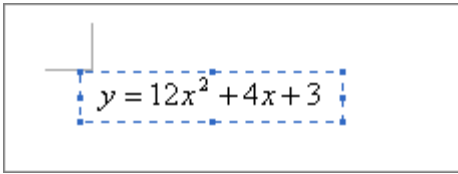


すると、先ほど[Alt]+[PrintScreen]キーを押したときの画面イメージが取り込まれます。(下図)

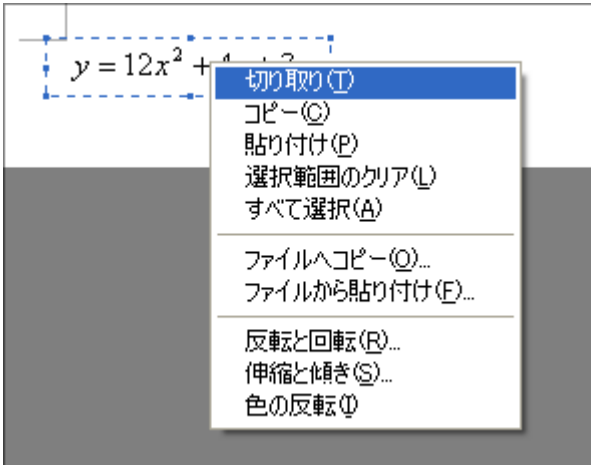


ここから、数式だけをトリミング(切り出し)します。

まず、必要な部分(数式)をマウスでドラッグして範囲選択します。(下図)



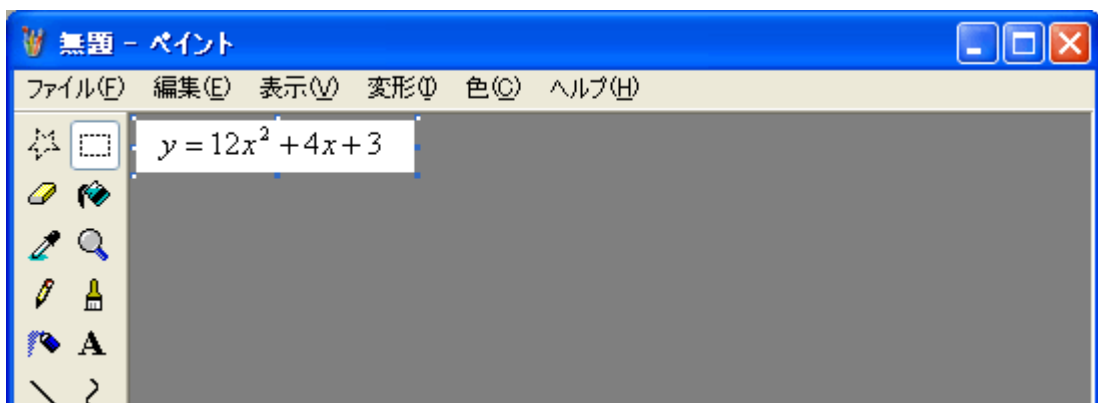
選択範囲内で右クリックすると、下図のようなメニューが表示されますので、「切り取り」をクリックします。



もう1つペイントを起動するか、現在のペイントのメニューで[ファイル]→[新規]をクリックして、白紙状態にします。

そして、[編集]→[貼り付け]をクリックします。

すると、先ほど切り取った数式だけが得られます。



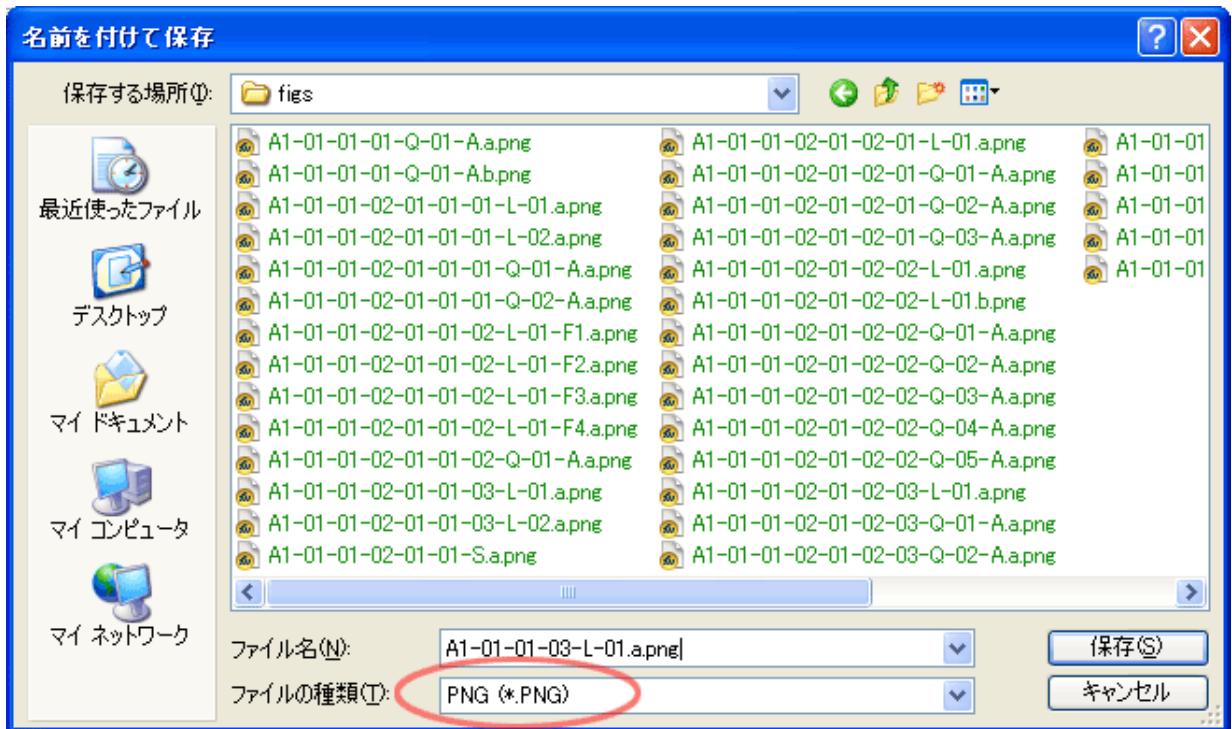
(このとき、「貼り付け」を実行する前に、[変形]→[キャンパスの色とサイズ]で、「幅」項目と「高さ」項目を、どちらも10など非常に小さい値にしておく、余白がなくなってやりやすいです。)

## ペイントで数式を保存(画像ファイル化)

うまく数式だけ切り出せたら、ペイントのメニューで[ファイル]→[名前を付けて保存]をクリックして、保存します。

### 画像形式は PNG で

その際、保存形式は、必ず「PNG 形式」にして下さい。(下図)



### 数式画像ファイルの命名規則

また、保存する際の、数式の画像ファイル名は、次の命名規則に従って付けて下さい。

例えば、教材 HTML ファイル名が、A1-01-01-L-02.html だった場合、

- そのページ内に登場する 1 番目の式のファイル名は、A1-01-01-L-02.1.png となります。
- そのページ内に登場する 2 番目の式のファイル名は、A1-01-01-L-02.2.png となります。

ここでの「1」「2」といった番号は、教材中に表示する「式番号」と一致させて下さい。